



# 岩田のりゆきの

2014年10月  
白井市議会報告 No.063

発行部数：18,500部

# スクウェアしろい

## 9月定例議会開催

9月1日～9月26日まで26日間の日程で9月定例議会が開催されました。平成25年度白井市健全化判断比率など3件の報告がされた後、固定資産評価委員の選任、北環状線関連市道整備工事の委託契約やグループホーム整備補助金700万円などを追加し、全体で2,047万1千円を減額する平成26年度一般会計補正予算など13議案が上程され、継続審査とした平成25年度決算認定の2件を除く11議案を可決しました。

### ついに反問権行使

議会改革の一環として2012年6月議会から執行部側に認められた「議員の一般質問に対する反問権」が、9月定例会の影山議員に対する質問で初めて行使されました。

「北総線耐震工事」の工法と税金投入についての質問中、伊澤市長は「影山議員は北総線の耐震化は必要ないとの認識か。又その根拠は何か。」といった内容の反問で、影山議員は「耐震化が必要ないとは言っていない。工法の妥当性について聞いている。」といったやり取りでした。

どちらの肩を持つわけでもありませんが、二元代表制としての緊張ある問答がなされました。

### なし坊ファミリー商品化

お菓子やおもちゃ、衣料品など様々な商品に「なし坊ファミリー」が使用できることになりました。これは白井市の認知度アップとしろい梨の宣伝も兼ねるもので、市の許可が必要です。

これまでマグカップ、ポロシャツ、クッキー、バッグ、パズル、ストラップなど15商品に利用されています。

使用料：無 料

問合せ：企画政策課（内線3351）



※ちなみに、「なし坊ファミリー」の商標権（先願主義）は、これまで何故か梨ブランド（株）元社長が持っており、市が688,450円で買い取りました。

## 9月議会では下記の2項目の一般質問をしました。

### 1、小動物とふれあう機会の提供について

Q：動物とふれあうことは、生理的効果、心理的効果及び社会的効果をもたらすといわれている。この効果を活用した施策を考えてはどうか。

A：現在考えておりません。

Q：公共施設の一コーナーに気軽に小魚やザリガニなどと触れ合える水槽を置いてはどうか。

A：現在考えておりません。

Q：人の角質を食べる習慣があり、皮膚炎にも効果があるといわれるドクターフィッシュは、水槽に手や足を入れると一斉に集まってくる。

温水にも耐え得るこの魚の水槽を庁舎ロビー等に設けると、子どもや高齢者にも大変喜ばれ話題になると思うが。

A：難しいと考えます。

### 2、北総線の運賃問題と補助金について

Q：耐震化対策協議会の内容は。

A：北総鉄道から耐震補強補助金について要望があり、沿線市長間協議において合意しました。

Q：事業費40.5億円の積算根拠は示されたか。

A：実績単価をもとに積算したと聞いています。

Q：基準単価の資料を出してもらえるか。

A：非公開となっているので、開示できません。

Q：対象事業がほとんどない白井市の負担割合は。

A：現在協議中です。

Q：北総鉄道と千葉NT鉄道の線路使用料は妥当か。

A：民民の契約なのでやむを得ないと考えます。

Q：専決裁判の上告が棄却されたらどうする。

A：速やかに損害賠償請求します。

（全文は市役所ロビー・図書館に置いてある『白井市議会会議録』をご覧ください。）

### ★岩田のりゆきプロフィール★

元：白井町区長会理事  
エクセレントタウン自治会会長  
北総・公団鉄道運賃値下げを実現する会会長  
白井町市制準備町民会議委員  
現在：白井市議会文教民生常任委員会委員  
適正な北総運賃を求める議員の会  
北総線高運賃是正を研究する議員の会  
北総線値下げ裁判原告団  
七次台中学校校区地区社会福祉協議会理事  
白井市あそびね実行委員  
「白井脳いきいき教室」運営スタッフ

市政に対するご意見・ご要望等ありましたらご一報ください。



白井市議会議員 岩田のりゆき

●白井市けやき台2-7-1-108

TEL/FAX: 492-1075 直通: 090-9138-6183

E-mail: mail@iwanori.net (アドレスが変わりました)

http://iwanori.net (アドレスが変わりました)